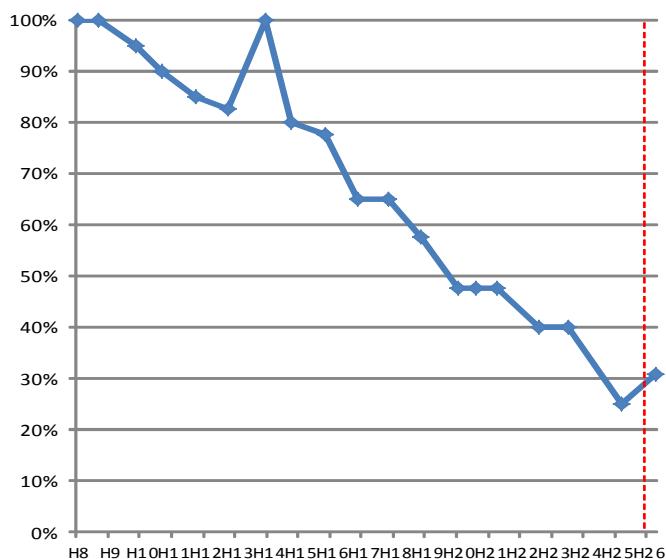


樹種名	ヤマグワ	
科 目	クワ科	
学 名	<i>Morus australis</i>	
分 布	北海道、本州、四国、九州、国外では樺太、南千島、朝鮮半島に分布する。	
樹木特性	陽樹であり、低山の林縁や明るい林内に生育する。 日照に対する要求度は高い。葉を養蚕用とするため広く栽培されるマグワとの交配も行われ多数の品種がある。	
用 途	街路樹、建築・家具・器具材として利用。	
植栽本数/面積 (植栽密度)	401 本 / 0.12ha (約 3,500 本 / ha)	
特 徴	<p>【樹 形】 クワ科の落葉高木で、山地に生え、高さ 10~15m に達するが、栽培しているものは毎年刈り込むため低木状をなしている。</p> <p>葉は互生、有柄で、卵形または広卵形、分裂しないものから、2 ~ 5 裂するものまでさまざまである。基部から 3 主脈が出る。縁には大小の鋸歯がある。表面はほとんどつやがなくざらつき、裏面は脈の上に毛がある。4 ~ 5 月には新枝の下部に穂状花序が垂れ、淡黄緑色の細花を密につける。雄花穂は、長さ約 2cm、雌花穂はそれよりやや短い。萼片（がくへん）は 4 個で花弁がなく、雄花には雄しべ 4 本、雌花には雌しべ 1 本があり、花柱は先が 2 中裂する。果穂は、多肉質の宿存萼に包まれた瘦果（そうか）が密についたもので、6 ~ 7 月、赤色から紫黒色に熟し、多汁で甘味があり食べられる。雌雄異株であるが、同株のものもあり、材は堅く狂いが少なく、美しい艶がある。</p>	  
試験地での様子	ポット苗を植栽し、植栽後にカミキリムシ類等による穿孔被害が発生し、駆除（延べ駆除本数：35 本）を実施した。さらに、良質材生産を目的として一部で整枝（枝打ち）を試験的に実行したが成果は得られなかった。植栽から 18 年が経過するが、成長は悪く平均樹高も 4m 程度で成長が停止している状況である。	
被 害	植栽後にこうやく病並びコウモリガやカミキリムシ類による穿孔被害が発生してたことや、シカによる剥皮害が見られる。	

ヤマグワ 現存率



【現存率】

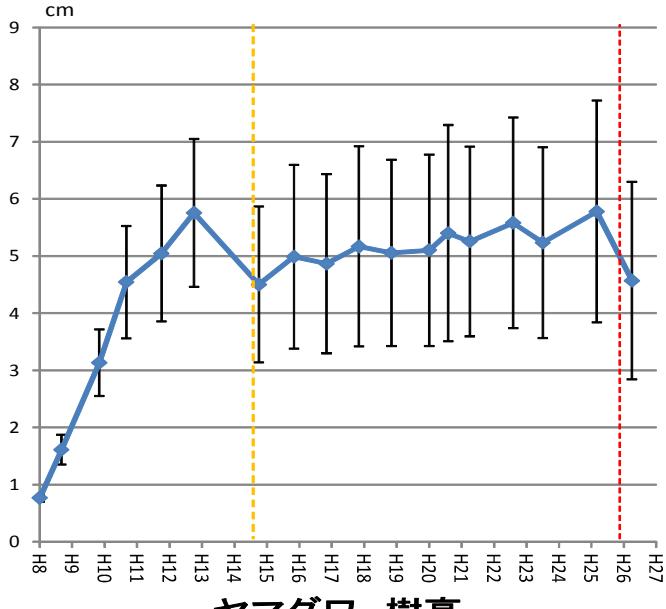
植栽後にこうやく病並びに、コウモリガやカミキリムシ類による穿孔被害が発生し、枯死した。さらに被害を蔓延防止するために被害が著しい樹木について駆除伐倒を実施した。

平成 26 年度に毎木調査を実施した結果、現存率は 30.7% であった。

この他に当試験地内には樹齢が同一の自生したヤマグワが 8 本存在し樹勢は良い。

※ 赤線は、選定した調査木から毎木調査へと測定方法を変更したため、データの連続性はない。

ヤマグワ 根元・胸高直径



【根元・胸高直径】

肥大成長は、ほぼ横ばいの状態である。

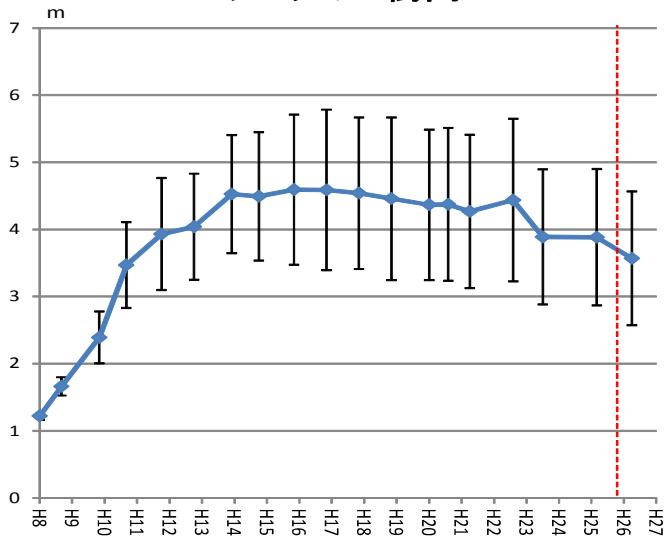
平成 26 年度に毎木調査を実施した結果、平均胸高直径は 4.57 cm であった。

この他に当試験地内には樹齢が同一の自生したヤマグワの平均胸高直径は 13.55 cm であり、植栽木より肥大成長が良好である。

※ 赤線は、選定した調査木から毎木調査へと測定方法を変更したため、データの連続性はない。

※ オレンジ線は、根元から胸高へと測定箇所変更のため、データの連続性はない。

ヤマグワ 樹高



【樹 高】

樹高成長はほぼ停止している。

平成 26 年度に毎木調査を実施した結果、平均樹高は 3.57m であった。

この他に当試験地内には樹齢が同一の自生したヤマガキの樹高は 8.08m であり、植栽木より上長生長が良好である。

※ 赤線は、選定した調査木から毎木調査へと測定方法を変更したため、データの連続性はない。

《チチ情報》

樹皮は和紙の原料となり、根皮は利尿、緩下剤に使用する。

雷が鳴ると、「クワバラ、クワバラ」と言いながら、物陰に隠れた。このクワバラは、漢字で書くと「桑原」になる。なぜ雷除けのおまじないが「桑原」なのか、日本の各地にもいろいろな説がある。

- ① 大阪府和泉市に、桑原町という地名がある。
ここに西福寺というお寺に、「雷井戸」と呼ばれる井戸があり、奈良時代に偉いお坊さんが、雷の鳴った時に写経をしたら鳴り止んだ。
- ② 桑原は桑の畠の意味で、養蚕盛んなころに、大切な蚕が食べる桑畠には、雷が落ちないと信じられて、「クワバラ、クワバラ」となった。
- ③ 太宰府で没した菅原道真が有名。道真は天変地異を起こす雷神として恐れられるが、道真の領地であった桑原には雷が落ちなかつた。
- ④ 九州宮崎県の山里の話。「雷さんが桑の木に落ちたときに、桑の木がねばっこいものだから、雷さんの又に引っかかって取れなくなつた」それから雷さんは、桑の木に落ちなくなつた。諸説とても面白く、言い伝えられていて、どれも信憑性がありそうな気がする。